

委 員 会 報 告 書

委員会名	2019 年度 第 5 回 生産技術委員会
開催日時	2019 年 11 月 29 日 (金) 14:30~18 : 00
開催場所	京都大学 桂キャンパス C1 棟 152 会議室
出席者 (敬称略)	吉良委員長、下河原副委員長、大畑、田中、有井、三上、岡本、村井、大内、村田、内山 (運営幹事)、長 (運営幹事) 以上 25 名中 12 名
議事	<p>1. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹事会から石油技術協会賞選考委員候補を選出。 ・ JAPT HP への掲示板新設については、HP 委員会へのヒアリングも行ったうえで、事務局、幹事会で検討中。 <p>2. 2020 年度春季講演会シンポジウムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「EOR 関係」とテーマを絞り込み、委員に講演題材について追加でアンケートを行った。また、委員へのアンケートで集まった講演題材に関して、講演者へのヒアリングを行った。 ・ アンケート集計と講演者へのヒアリングに基づいた議論の結果、講演題材を 8 つに絞り込んだ。今後さらに講演者との調整等を行っていく。講演者によっては発表の事前承認手続きに時間がかかることが予測されるため、できるだけ早いタイミングで全体スケジュールや講演フォーマット等を含めた講演依頼を委員長名で発信するよう準備を進める。 ・ 最初の講演として、JOGMEC から EOR の概論をテーマとして講演していただく。 ・ シンポジウムのタイムテーブル案を共有した。講演を 8 件 (前半 : 基礎研究、後半 : 適用事例でテーマを分ける) として、最後にメールで質問を受け付けて議論するグランド Q&A セッションを行う方針とする。 ・ 各講演の終わりに従来通りの個別 Q&A の時間も取る。目安は、プレゼン:30 分、質疑:10 分。グランド Q&A セッションの説明や休憩時間のタイミングは今後改めて検討する。 ・ グランド Q&A セッションを行う旨、質問受付先のメールアドレスなどは事前に告知する必要がある。メールアドレスは事務局に作成を打診する。 ・ グランド Q&A セッションでは、講演者に前に出てきてもらい、議論に参加していただく。 ・ 閉会のあいさつは改めて行わず、グランド Q&A セッションの締めという形で終わることとする。 ・ 会誌上でのグランド Q&A セッションの取り扱いとしては、質問のみ掲載し、回答は掲載しない方針で検討する。 ・ 昨年と異なり 1 日目がシンポジウム、2 日目が個人講演という日程なので、シンポジウム中に学生優秀発表賞の表彰式を行うことができない。個人講演の午後の休憩時間を使って表彰を行う方針で検討する。ポスターセッションも含めて午前から午後の早い時間帯までに学生講演を集めるかたちでプログラムを要検討。 ・ 昨年に引き続きシンポジウムアンケートを実施する。グランド Q&A セッションの感触などを測るため、質問内容については次回の委員会で議論する。アンケート用紙にグランド Q&A セッショ

ンの質問受付先のメールアドレスを QR コードも併せて記載する。

3. 次回以降の委員会開催場所について

- ・ 第 6 回：1 月 16 日（木） 15:30～ JX 石油開発
- ・ 第 7 回：3 月 5 日（木） 15:30～ 石油資源開発

4. 話題提供

- ・ 大学からの研究紹介
 - ✓ 修士 1 年 犬飼郁也様「バンドン盆地周辺の地熱サイトにおける 3H と 129I を用いた地熱流体の起源と滞留時間の推定」
 - ✓ 修士 1 年 石井幹人様「高圧環境下における N2 フォームの安定性評価」
- ・ 生産技術委員会による活動紹介
 - ✓ 「我が国の石油・天然ガス開発業界の活動紹介」
吉良委員長、委員 9 名（JOGMEC、関東天然瓦斯開発、JX 石油開発、日本オイルエンジニアリング、コスモエネルギー開発、国際石油開発帝石、石油資源開発、アブダビ石油、三井石油開発）

以上